

### 1. 本授業科目の基本情報

|           |                               |       |     |
|-----------|-------------------------------|-------|-----|
| 科目名 (コード) | デジタル・ビジネス・トランスフォーメーション I      | 配当学年  | 1   |
| 講義名 (コード) | デジタル・ビジネス・トランスフォーメーション I (DB) | 単位数   | 2   |
| 対象学科      | グローバルビジネス学科                   | 時間数   | 30  |
| 対象コース     | デジタルビジネスコース                   | 講義期間  | 春学期 |
| 専攻        |                               | 履修区分  | 必修  |
| 授業担当者     | 染谷 文香                         | 授業形態  | 講義  |
| 成績評価教員    | 染谷 文香                         | 実務者教員 | 実務者 |
| 実務者教員特記欄  | 本講義は、実務家教員による授業である。           |       |     |

### 2. 本授業科目の概要

|           |   |
|-----------|---|
| 目的 (位置づけ) | DXの持つ市場価値を認識する入り口として、新規事業や新製品の開発を成功させるためのプロセスを「デザイン思考」の手法に則って学ぶ。そのうえで学生のアイデアを新製品のプロトタイプとして作成してみる。 |
| 到達目標      | 「デザイン思考」の基本を理解したうえで、各自の新規事業、新製品アイデアのプロトタイプを作成する。  |
| 全体の内容と概要  | 「デザイン思考」の考え方を習得するためにworkshop中心の授業を行う。後半には3D Printerを利用してプロトタイプを作成する。                              |
| 授業時間外の学修  | 自分なりの新規事業もしくは新製品の構想を考える   |
| 履修上の注意事項  |   |
| 特記事項      |   |

### 3. 本授業科目の評価方法・基準

|        |                   |                               |   |
|--------|-------------------|-------------------------------|---|
| 評価前提条件 |                   |                               |   |
| 評価基準   | 知識 (期末試験点)<br>60% | 自己管理能力 (出席点)<br>30%           | 協調性・主体性・表現力 (平常点)<br>10%                        |
| 評価方法   | 期末試験の点数           | 出席率×0.3<br>(小数点以下切り上げ)        | 授業中の活動評価点<br>(5点を基準に加点・減点)                      |
| 成績評価基準 | 評価                | 評価基準                          | 評価内容  |
|        | S                 | 90~100点                       | 特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。                      |
|        | A                 | 80~89点                        | 優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。                         |
|        | B                 | 70~79点                        | 妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。      |
|        | C                 | 60~69点                        | 合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。                   |
|        | D                 | 59点以下                         | 合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。 |
| F      | 評価不能              | 試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。 |   |

| 4. 本授業科目の授業計画 |                          |   |
|---------------|--------------------------|---|
| 週             | 講師                       | 授業内容  |
| 1<br>4/20     | 染谷 文香                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション（本授業の概要）</li> <li>・デザイン思考とは？デザイン思考が注目される背景</li> <li>・Customer Needs（潜在ニーズ／顕在ニーズ）を掘り下げる</li> <li>・人間中心の発想事例からみるCustomer Experienceの重要性</li> <li>・次回にむけての課題</li> </ul> |
| 2<br>4/27     | 染谷 文香                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題の共有</li> <li>・人間中心の体験をデザインするうえで大切なこと（内面の探索）</li> <li>・顧客ニーズ探索のためのコミュニケーションスキル（傾聴&amp;質問）</li> <li>・次回にむけての課題</li> </ul>   |
| 3<br>5/11     | 染谷 文香                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題の共有</li> <li>・デザイン思考ワークショップの動画から気づきを得る</li> </ul>   |
| 4<br>5/18     | 染谷 文香                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・デザイン思考を支える5つのマインドセット</li> <li>・デザイン思考のプロセス（ダブル・ダイヤモンド）</li> <li>・製品の開発ストーリーからマインドセットとプロセスを考える</li> <li>・次回に向けての課題</li> </ul>  |
| 5<br>5/25     | 染谷 文香                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題の共有</li> <li>・バイアスとアイデア創出法</li> <li>・オズボーンのチェックリストを活用しアイデア出し</li> <li>・次回にむけての課題</li> </ul>   |
| 6<br>6/1      | 染谷 文香                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題の共有</li> <li>・共創のためのコミュニケーション（傾聴と肯定ファースト）</li> <li>・プロトタイピングで実際に形にする</li> <li>・次回に向けての課題</li> </ul>   |
| 7<br>6/8      | Stratasys Japan<br>三森 幸治 | 3D Printing<br>概要：技術と応用   |
| 8<br>6/15     | Stratasys Japan<br>三森 幸治 | 3D Printing<br>世界の事例とデモ   |
| 9<br>6/22     | 北 桂樹                     | アート思考<br>アート思考とは？アート思考とイノベーション<br>現代アートの対話型鑑賞   |
| 10<br>6/29    | 北 桂樹                     | アート思考<br>アート思考とは？アート思考とイノベーション<br>現代アートの対話型鑑賞   |
|               | 染谷 文香                    | ・次回以降のプロジェクトワークに向けたアナウンス  |
| 11<br>7/6     | (株)メンバーズ                 | Project Work 1  |
| 12<br>7/13    | (株)メンバーズ                 | Project Work 2  |
| 13<br>7/20    | (株)メンバーズ                 | Project Work 3  |
| 14<br>7/27    | (株)メンバーズ                 | Project 発表  |
| 15<br>8/3     | 染谷 文香                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・前期振り返り</li> <li>・前期課題取り組み</li> </ul>  |

| 5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等 |   |
|-----------------------|---|
| 教科書                   |   |
| 参考文献・資料等              | Tim Brown<br>"Change by Design"   |
| 備考                    | ・本教員は大手企業において商品企画等を担当し、現在はコンサルタントとして企業のビジョン・戦略策定、新規事業立ち上げ、デジタルコンテンツ開発などのサポートを行っている。 |